

ふるさと副業・兼業人材活用フォーラム2024

～副業人材を活用し父イズムを受け継ぐ息子達の挑戦。「家業を継ぐ」より「ビジネスをアップデート」～

2024年 **2月16日** **金** 13:30～15:30
(開場 13:00)

〈会場〉あきた芸術劇場ミルハス 小ホールA

会社を永く続けたい！
企業のチカラを高めたい！
家業を継いでほしい...

自分の夢を叶えたい！
まだまだ先だと思っっている
決まった道は進みたくない...

**副業人材が
事業課題
解決を加速、
事業の将来を
繋げます**

事業承継

〈参加費〉無料

〈定員〉会場 50社 オンライン 50社

〈対象〉秋田県内中小企業経営者等

○基調講演

○パネルディスカッション



講師

株式会社リクルート
ソーシャルリレーション推進部
サンカクグループ マネージャー

古賀敏幹氏

東京工業大学大学院卒業後、ソニー(株)にソフトウェアエンジニアとして入社。新規事業開発を担当後、「サンカク」が立ち上がったタイミングでリクルートキャリアに転職。サンカクのプロダクトおよび事業開発を担当。「社会人のインターンシップ」「ふるさと副業」の立ち上げなど、社会人の社外活動を支援することを主軸に、企業の経営支援や採用ブランディングの支援を行っている。



写真/じゃんご

パネリスト

有限会社ぬまくら
代表取締役社長
製造部門統括

沼倉克彦氏

1957年生まれ
26歳の時に秋田で衣類へのプリント加工業(シルクスクリーン)を始める。まったくの未経験から技術を学び、自分に合った仕事を見つけながら徐々に仕事を増やしてきた。31歳の時に工場を建て、TOP SCREENという名前でも格的にプリント加工業を始めた。



写真/じゃんご

パネリスト

有限会社ぬまくら
専務取締役
マーケティング・営業部門統括

沼倉佑亮氏

1992年生まれ
大学時代は起業サークルの代表をしたリ、アパレル専門学校へダブルスクールで学ぶなど勉学にはげむ。また大学生の時に起業も行う。その後大手繊維メーカーへ就職し様々な経験を得て家業を継いだ。現在家業を継いでから自身が立ち上げた事業「ICHINOSAI」では、各県のプロスポーツチームや、お笑い芸人、インフルエンサー、YouTuberなど多くの著名人からの仕事も受注している。



写真/じゃんご

パネリスト

有限会社ぬまくら
常務取締役
企画・クリエイティブ部門統括

沼倉彬人氏

1994年生まれ
2019年に家業に就く。兄の佑亮氏同様、大学時代は起業サークルの代表を務めた。海外で働く前の一時的な入社のもりがあり、コロナ禍による家業の立て直しが必要になり、兄弟で力を合わせて新規事業に取り組みようになった。



ファシリテーター

株式会社 秋田魁新報社
社会部長 論説委員

小松嘉和氏

早くから中小企業の「外部人材活用の有効性」に注目。多くの取材を通じて副業の実態を最も知るジャーナリスト。

パネリスト

株式会社リクルート

狩野美鈴氏

県内企業の副業マッチングサポート件数最多。自身も副業しているリクルート社員。

第1部 基調講演 副業活用のポイント「成功はあっても、失敗はない！」

第2部 パネルディスカッション 副業人材を活用した先代と息子達の挑戦

共催 公益財団法人 あきた企業活性化センター 秋田県プロフェッショナル人材戦略拠点
株式会社リクルート

後援 秋田県、秋田県商工会議所連合会、秋田県商工会連合会、秋田県中小企業団体中央会、一般社団法人秋田県経営者協会、
一般社団法人秋田経済同友会、あきた工業会、秋田県信用保証協会、秋田県中小企業家同友会



ふるさと副業・兼業人材活用フォーラム 2024

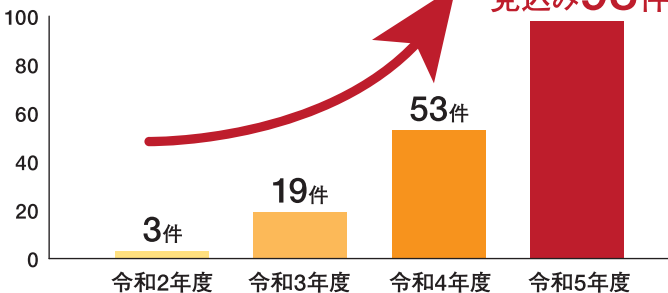
～副業人材を活用し父イズムを受け継ぐ息子達の挑戦。「家業を継ぐ」より「ビジネスをアップデート」～

東北第1位、全国第3位、 月額報酬5万円の副業プロ人材

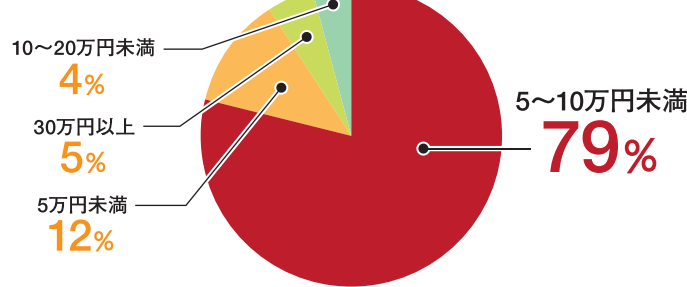
副業成約数【東北1位、全国3位】(プロ人材事業全国事務局統計 令和5年9月現在)
秋田県は「副業先進県」です。
平均月額報酬5万円で、現在70名以上の「副業プロ人材」が活躍中です。

県内企業の副業人材活用動向 令和5年9月現在

成約件数



副業人材月額報酬



沼倉家のおはなし

父親は、クライアントが企画したTシャツなどをプリント(製造)して納品する「OEM」にて、事業基盤を作り事業を展開していた。

そんな中、息子達の就職の候補に「家業を継ぐ」という選択肢の順位が非常に低いことにショックを受け、父親自ら息子達へ家業のプレゼンを行う。

息子達も、実は家業は継ぐものと感じていたことと、自身の経験をもとに父から新事業を任されたこともあり、家業を継ぐ決意をする。

息子達は秋田に戻り家業で仕事をする中、デザイン・設計、製造・販売(発送)まで自社で行える「ODM」に着目した事業を立ち上げる。ガムチャラに取り組むも成果が出なく日々不安が大きくなるが、その度に学生時代に築いた経営者の先輩方との人脈を活かし、アドバイスをもらい、営業の仕組みを変えたことで吹っ切れる。また、会社として副業人材を活用し、更なるビジネス加速のため「プロ副業人材」を2名採用しブランディング向上を図る。現在は、インフルエンサーやお笑いタレント、プロスポーツチームからも受注があり、副業人材との契約も前任者が終了したため、また次のミッションのための副業人材を募集し、様々な展開を計画中。

現在の売上は息子達が入社時の3倍を記録している。今後は更なる成長を目指しOEM→D2C→ODMに特化しBtoCに本格参入し、海外展開も視野に入れた事業を行っていく。

ふるさと副業・兼業人材活用フォーラム 2024 参加申込票

会社名

ご住所

電話番号

お名前

役職

E-mail ※必須

参加方法をお選びください 会場聴講 オンライン視聴(使用ツール:Zoom)

<お申し込み締切日> 令和6年2月9日(金) 参加ご希望の方は、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

FAX.018-860-5612 E-mail.projinzai@bic-akita.or.jp

※複数人参加の場合はこの用紙をコピーしてご使用ください。 ※メールでお申し込みの場合は、上記内容を記載してお送りください。

秋田県プロフェッショナル人材戦略拠点

〒010-8572 秋田市山王三丁目1-1 公益財団法人あきた企業活性化センター内
TEL.018-860-5624 FAX.018-860-5612 E-mail projinzai@bic-akita.or.jp
URL <https://www.akita-projin.com/>

当事業の詳細の確認、
ご相談はこちらから

